

## AJEC

日本編集制作会社協会

平成15年10月31日発行

[事務局]

〒150-0036 東京都渋谷区南平台町12-6 南平台ベルウッド6F  
TEL 03-3496-0121 FAX 03-3464-6944寄稿  
協会活動の再構築に向けて

日本編集制作会社協会(AJEC, 日編協)の会員社を対象とした「協会活動に関するアンケート調査」の結果がこのほどまとまりました。詳しくは次号で掲載する予定ですが、今後の協会運営に関して示唆に富む内容が含まれていますので、それをどう活かしていくのか、檜森雅美理事長に寄稿をいただきました。

いうまでもなく、協会とは会員のためのものです。しかしあらゆる組織がそうであるように、歴史を積み重ねると会員各社のニーズから遊離して、協会のための協会活動に終始しかねません。日編協は20年前の創立以来、さまざまな活動を積み重ねてきましたが、今後10年の編集制作業界の発展を展望するにあたって、現在の協会活動と会員各社のニーズにどのような乖離があるのか、あるいはないのか、その点を検証するのが今回の調査の目的でした。

経営委員会の作成した調査項目は大きく分けて「現状の主な協会活動に対する評価」「部会活動に対する意見」「その他の活動に対する意見」「今後の取り組みに対する意見」の4分野から成り立っています。調査結果の全容は次号で紹介する予定ですが、この稿では「現状の協会活動に対する評価」の回答内容を検証しつつ今後の協会活動について提言してみます。

右図のように協会では年間を通じた各種の定例行事と内外に向けた情報の発信を行っています。項目中、最上位の支持率があったの

がホームページと部会です。回答者全員が「必要である」と答えたホームページは、アクセス数の増大と利用勝手の向上に向けて今年度から根本的な改訂に取りかかっています。ホームページほどではありませんが、会員社の情報が掲載された会員ガイドと昨年から全面リニューアルをした会報も9割近い支持率を獲得しています。これら3つの媒体はいずれも外へ向けた情報発信を主眼としており、会員社の存在を広く外部にアピールする機能を会員社は協会に強く

第73号

## Contents

寄稿 協会活動の再構築に向けて …1
新人・若手編集者研修/第2弾・第3弾 開催 ／新入会員社紹介 ……2
実施活動報告/事務局だより ／編集後記 ……4

期待していることを如実に表しています。今後協会活動の基本方針を策定していく上で、この軸がぶれないように最大限の注意を払うべきでしょう。

部会の支持率もきわめて高くなっています。協会の部会には「教材」「一般書」「企業出版」「デジタル」「地方」の5部会があり、それぞれ業態の似通った会員社が結集しています。そこでの情報交換は現実の業務に密接なものですから、報告会・勉強会のテーマも各社の関心が高い最大公約数的なテーマに絞り込みやすくなっています。

以上のことから協会活動の2本柱は「外へ向けた情報発信」と「内へ向けた部会・例会活動の充実」に基軸を据えるべきであり、会員各社のさらなる発展と業界ステータスのいっそうの向上に資するべく、大胆な再構築を行っていきたいと考えています。

●現状の主な協会活動に対する評価

(単位: 件数 有効回答数: 46)

項目	必要である	どちらでもいい	必要でない	わからない／無回答	支持率 (%)	
行事・催し	部会	39	2	2	3	90.7
	例会	35	5	0	6	87.5
	編集セミナー	31	9	2	4	73.8
	ブックフェア	30	9	3	4	71.4
	忘年会	22	19	2	3	51.2
	経営合宿	21	16	5	4	50.0
	ゴルフコンペ	12	19	9	6	30.0
	海外研修	12	22	7	5	29.3
発行者	ホームページ	44	0	0	2	100.0
	会員ガイド	40	3	3	0	87.0
	会報	39	6	0	1	86.7
	経営白書	27	13	4	2	61.4
手帳	27	17	1	1	60.0	

# 新人・若手編集者研修／第2弾・第3弾 開催

AJEC 編集セミナー「新人・若手編集者研修／第2弾(夏の編集セミナー)・第3弾(秋の編集セミナー)」が、このほど開催されました。4月に始まったこの一連の編集セミナーは、編集制作プロダクションにおける新人・若手社員の教育や編集技術の向上を目的としており、「第1弾」に引き続き、この2回のセミナーも成功裡に行われました。

## 夏の編集セミナー

教育委員会(小林哲夫委員長)は、7月29日(火)午後3時00分から午後5時00分まで、「新人・若手編集者研修／第2弾」として、若手編集者を対象に「夏の編集セミナー」を開催しました。

### ▼夏の編集セミナー



テーマは「印刷のしくみと現場」で、賛助会員社の大日本印刷株式会社・市谷事業部メディア・ソリューション本部様のご協力のもと、参加者は最新の印刷現場の見学を通して、現在の本作りのしくみと流れを勉強しました。

参加者はまず3チームに分かれ、印刷工場内を見学しました。

見学プログラムとしては、第1部がインフォパーク、第2部がDTP部門、第3部が刷版焼き付け・校正刷り部門、第4部が印刷(平版刷版)部門、第5部がオフセット輪転部門、第6部が製本部門となっていました。

それぞれ大日本印刷1様のベテランのコーディネーターの方に各部門を丁寧に案内・解説していただきました。

そのあと、セミナールームに戻り、現場見学のあとの感想や質疑応答が活発に行われました。

またセミナーの最後には、大日本印刷1様から参加者全員に、「本ができるまで／文字組版の方式／DTPによる工程／DTP入稿時に必要な3点セット／デジタルカメラの活用／網点とスクリーン線数／カラー原稿／文字原稿／3つの印刷方式／版式の特徴／印刷単位と台割／校正／製本の種類と工程／製本による仕上がり寸法の違い／紙の仕上げ寸法／紙の種類と用途」といった印刷の基本がわかりやすくまとめられた「Printing Guide Book 印刷ガイド—雑誌・書籍編—」のご提供がありました。

## 新入会員社紹介 賛助会員社・正会員社

### 賛助 株式会社 クリーク・アンド・リバー社

〒107-0052 東京都港区赤坂 7-3-37  
カナダ大使館ビル 2F  
TEL03-5474-1171 FAX03-5474-3462  
URL <http://www.cri.co.jp/>  
E-mail [matsu@hq.cri.co.jp](mailto:matsu@hq.cri.co.jp)

当社の特徴→現在、出版・広告・映像・WEB等に関わるフリーランスクリエイター約2万人がエントリー。営業活動や契約交渉等を代行しバックアップ。一般企業、広告代理店、出版社、制作プロダクション等に対して人材コンサルティング及びマネジメントサービスを提供。



▼代表取締役  
井川 幸広

### 正 株式会社 エムアイティージャパン

〒163-0539 東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 39F  
TEL03-5339-9720 FAX03-5339-8791  
URL <http://mit-j.co.jp/>

E-mail [mit-j@minos.ocn.ne.jp](mailto:mit-j@minos.ocn.ne.jp)  
代表取締役 米田 誠之  
当社の特徴→ワード、エクセルを中心とした専門スタッフによるデータ入力業務からHTMLタグ入力、HP作成までカバーしています。入力業務に関しては研修を受けた100名ほどの登録スタッフによる迅速かつ正確な納品が可能です。

#### 会社 DATA

設立→1989年8月  
資本金→1,000万円  
社員数→10名  
年商→1億円  
主な取引先→大手印刷会社、大手出版社など

### 正 株式会社 新潟アドセンター

〒940-2121 新潟県長岡市喜多町 1104-5  
TEL0258-28-3386 FAX0258-28-3389  
URL <http://www.ni-ad.co.jp/>

E-mail [ni-ad@ni-ad.co.jp](mailto:ni-ad@ni-ad.co.jp)  
代表取締役 田中 正  
当社の特徴→当社は媒体バイイング及び企画立案、月刊タウン誌の発行、求人媒体紙の発行、時下市町村合併における広報PRをプロモーションする等、バリエーション豊に広報、コミュニケーション活動を提案して積極的に受注活動を展開しています。

#### 会社 DATA

設立→1975年4月  
資本金→1,200万円  
社員数→15名  
年商→3億円  
主な取引先→官公庁、行政機関・団体、新潟県主要企業

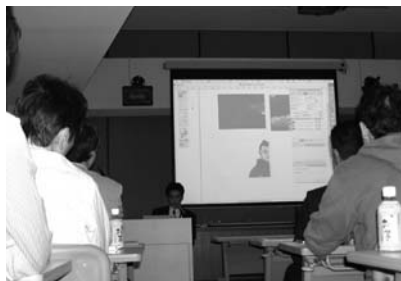
夏の編集セミナーには、かつてない100名以上の参加希望の申込みがあり、「主催者としてはたいへん嬉しかったが、工場見学セミナーということで、60名ほどに絞らせていただいた」（小林委員長）とのことでした。

## 秋の編集セミナー

教育委員会は、デジタル部会（大阪日出男部会長と共同主催で、10月24日（金）午後3時00分から午後6時00分まで、「新人・若手編集者研修／第3弾」として、若手編集者を対象に「秋の編集セミナー」を開催しました。

テーマは「InDesignの特徴とOpenTypeフォントの最新情報」で、アドビシステムズ株式会社様、

### ▼秋の編集セミナー 第1部



株式会社モリサワ様のご協力のもと、いまDTP業界でたいへん評判になっているAdobe InDesignとOpenTypeフォントが取り上げられました。

QuarkXPressとInDesignはどこが違うのか、次世代DTPの標準フォントといわれ

るOpenTypeフォントとはどんなものか、その基本的な特徴と最新情報について、両者の本家であるアドビシステムズ様と㈱モリサワ様にご講演いただきました。

第1部は、アドビシステムズ1メジャーアカウントセールス・クロスメディア・グラフィックス・ビジネスデベロップメントマネージャーの森脇明夫氏による「InDesignの特徴」。InDesignの日本語組版機能の特徴、InDesignの操作性とQuarkXPressとの違い、出版界におけるInDesignの動向などを中心としたお話でした。

第2部は、㈱モリサワ・大阪本社営業二部部長・中村信昭氏による



### ▲秋の編集セミナー 第2部

「OpenTypeフォントの最新情報」。OpenTypeのメリット、OpenTypeの現状、モリサワOpenType等についてのお話でした。

第1部・第2部とも、会場に集まった80名以上の新人・若手たちは真剣な眼差しで聞き入っていました。

なお、秋の編集セミナーでは、㈱モリサワ様のご厚意で、セミナー会場として「㈱モリサワ東京本社／セミナールーム」を無料で提供していただきました。プロジェクターも活用できる、とてもすてきな会場でした。

## 新入会員社紹介 正会員社・準会員社

### 正 株式会社 麦秋社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-14 朝日神保町プラザ601

TEL03-5216-2921 FAX03-5216-3063

URL <http://www.bakushusha.co.jp/>

E-mail [bakushusha@mbm.nifty.com](mailto:bakushusha@mbm.nifty.com)

代表取締役 岩坂 純

当社の特徴→政経、文芸から料理、ファッションまで、あらゆるジャンルの校閲業務に対応。書店販売ものはもとより、カタログ・パンフレット等も、ベテランスタッフが対応して32年。精度の高さとスピーディで丁寧な業務で信頼をいただいています。

#### 会社 DATA

設立→1972年6月

資本金→1,000万円

社員数→78名(専属スタッフ含む)

年商→6億3千万円

主な取引先→大日本印刷、

新潮社、小学館、集英社、

祥伝社、講談社ほか

### 正 株式会社 ガリバープロダクツ

〒730-0031 広島県広島市中区紙屋町1-2-22 広電ビル6F

TEL082-240-0768 FAX 082-248-7565

E-mail [info@gariver.co.jp](mailto:info@gariver.co.jp)

当社の特徴→広島初の本格編集プロダクション&出版社。各種情報誌から広報ポスター、観光ガイドブックなど、幅広い分野に対応。創刊9年目を迎えた子育てマガジン「ファンファンファン」も好評発売中。

▼代表取締役  
通谷 章



#### 会社 DATA

設立→1990年12月

資本金→1,000万円

社員数→12名

年商→2億1千万円

主な取引先→官公庁、大手

企業など

### 準 有限会社 パーソナル企画

代表取締役 大久保一昭

〒600-8213 京都府京都市下京区東塩小路向畑22ST エンブレムくげ301

4 075-352-4728 6 075-371-4757

E-mail [pasos@hyper.ocn.ne.jp](mailto:pasos@hyper.ocn.ne.jp)

当社の特徴→関西エリアの歴史やガイド本などの企画・編集中心。

### 準 株式会社 ダウンビート

代表取締役 宮崎 幸雄

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-20 越後屋ビル3F

TEL03-3259-2821 FAX03-3259-2820

E-mail [dbt@mb.newweb.ne.jp](mailto:dbt@mb.newweb.ne.jp)

当社の特徴→社歴は一応17年。メンバー4人のごくありきたりの編集プロダクションです。

## 実施活動報告

### 教材部会

7/24

東京・神田小川町「ふくるる」にて、教材部会が18名の参加をもって開催されました。

新入会員社やしばらくご無沙汰だった会員社に加えて関西編集制作協会様も出席され、賑やかな部会となりました。

関西編集制作協会の村瀬廣光理事長より、今後の教科書などについてのたいへん有用な情報がよせられました。

### 秋季ゴルフコンペ

9/11

埼玉「久邇カントリークラブ」において、ゴルフコンペが開催されました。

涼しかった8月のかわりか、この日は35度にも及ぶ酷暑となり、6組23名でスタートしましたが、5名が途中でリタイアしてしまいました。

優勝は檜森雅美氏(株)アーク・コミュニケーションズ)で、北40・西41、グロス81(ハンデ18、ネット63)と、アンダーの立派な成績でした。

### 一般書・企業出版合同部会

9/19

一般書部会と企業出版部会の合同部会が、東京・神田小川町のイタリアンレストラン「トラットリ

ア・イザベラ」で開催されました。

当日は広島、名古屋、新潟などからの参加もあり、出席者は26名を数えました。

部会は講師の話聞く第1部と情報交換・懇親会の第2部に分かかれ、第1部では「逆説的な編集プロダクションの経営論」と題して1オフィス201の細江弘司社長がスピーチ。出版社の間で「3年先まで仕事が決まっている」と名を馳せている優良プロダクションの経営手法についてのお話に、一同熱心に聞き入っていました。

### 賛助会員懇親会

10/16

東京・赤坂「プリンスホテル新館」にて、賛助会員懇親会が開かれました。この会は、日頃から協会運営に関して、多大なるご理解とご協力を頂いている賛助会員社の皆様をお招きして、協会に対してのさまざまなご意見やアドバイスを頂くという趣旨で、年に一度開催される事になっており、協会側からは理事全員が出席しました。

各賛助会員社様から出されたご意見は、前回と同様、「編集プロダクションと連携を取りながら事業展開を図る事を希望する」という点に集約されるようです。これに答えて、「今まで以上により多くの賛助会員社情報を各正会員社およ



▲賛助会員懇親会

び準会員社に対して提供してゆくようにします。そうすれば必ず接点が見つかると思います」との理事の声も聞かれました。

### デジタル部会

10/24

デジタル部会が、「新人・若手編集者研修/第3弾」(p.2~3に関連記事)に引き続いて、東京・飯田橋の「鳥どり」において開催されました。

アドビシステムズ株森脇明夫氏と株モリサワ中村信昭氏をゲストに迎え、「InDesignとOpenTypeフォントの最新情報」をテーマに、たいへん活発な質疑応答が行われました。

次世代のDTP標準フォントと言われているOpenTypeフォントの特徴や、QuarkXPressに代わって普及すると言われているInDesignの日本語組版機能の特徴、QuarkXPressとの違い、また今後それらが編集制作業界においてどのように扱われていくのか、などということについて熱く話し合われました。

#### ●事務局だより

秋が深まり、東京にも紅葉が美しい季節の到来です。見るものが美しく、食べ物もおいしいこの季節ですが、同時に急に寒くなる時期でもあります。風邪などひかぬようご自愛ください。年末の忘年会で元気にお会いしましょう。

さて、当面の協会行事で日程が決まっているものを下記に記載しました。今後のスケジュールに入れておいてください。

<11月~12月の行事予定>

11月17日 例会・懇親会

12月12日 忘年会

#### ●編集後記

郷里の小中学校時代の同級生に東京でばったり会った。中学生の私と今の私を同一人物として認識できている彼に驚きの目を向ける私をよそに、彼はポツリとつぶやいた。  
——世界は狭いなあ。

いや、それは違う。世界が狭いのではなく、私たちが狭い世界を生きているのだ。

……などという話とは全然関係なく、本誌はリニューアル1周年を迎えました。これも支えてくださる皆様のおかげです。

今後ともよろしく願い申し上げます。(A.I.)